

# 統一連NEWS

発行 安保廃棄 沖縄県統一連

〒900-0012

那覇市泊2-20-7山里アパート101号

電話098-988-8172 FAX098-988-8173

## 超党派の総理直訴・東京行動 歴史に残る運動に確信を

9.9 沖縄県民大会実行委員会による総理直訴・東京行動が27・28日におこなわれ、統一連からは瀬長和男事務局次長が全行程に参加しました。

### ● 安保破棄の仲間も参加した 日比谷野音での集会と銀座パレード

手がかじかむほど凍てつく1月27日、日比谷野外音楽堂で実行委員会主催の集会が開かれました。壇上には赤いゼッケンをつけた沖縄代表団がずらりと並び、その中に瀬長事務局次長、沖縄県労連の中村議長、最前列には赤嶺政賢衆議院議員の姿がありました。観覧席には安保破棄中央実行委員会の加盟団体ののぼり旗が林立。日本平和委員会は全国の代表らが機関会議を早めに切り上げてかけつけました。参加していた大久保事務局次長は会場で県平和委員会と統一連ののぼり旗を掲げ、全国の仲間から激励を受けていました。

集会後は東京駅近くの鍛冶橋までデモ行進がおこなわれました。罵詈雑言を浴びせる右翼団体のいやがらせや、道行く人の無関心ぶりがクローズアップされ、代表団の一部も温度差に戸惑っていたように地元メディアは報じましたが、東京での街頭行動の反応はいつもこの程度。妨害をしていたのは田母神元空幕長を会長とする右翼団体や狂信的な新興宗教団体など。このような反応や卑劣な妨害に動揺する必要はありません。東京行動をやり抜き、多くの県外の仲間が結集したことに確信を持つ必要があります。

### ● 歴史的なとりくみに参加

さて、統一連の代表として東京行動に参加した瀬長和男さんは次のように語りました。

「41全市町村の首長、議会議長らが参加した重みを結団式でも確認し、自分自身も感じました。保革を越えた最大規模の要請行動は歴史に残るインパクトがあるものだと思います。」

当初、私たち代表団は27日の集会を3000人ぐらいの参加かなと思っていましたが、4000人が参加し、大きく成功したことにみんなが喜んでいました。

28日は防衛大臣への要請行動に参加しました。私たちのグループは総勢33人。建白書で要求をつきつけましたが、大臣から帰ってくる言葉はこれまでと変わらず、要請団の思いは米国に伝えるという態度に終始していました。最後に前田政明県議が41全自治体の代表が上京したことの重みを理解するようあらためて強調し、やりたい放題の訓練をおこなうオスプレイの訓練を批判。防衛大臣は違反飛行の実情を調べ、丁寧な対応をしていきたいと述べました」

また、瀬長さんはこれほどの行動に対するメディアの報道姿勢を批判しました。

「全国紙の扱いも小さく、沖縄にいると取り上げ方の違いをまざまざと感じます。朝のニュースでも殆ど取り上げられていませんでした。政府もマスコミも沖縄の声を報じようとしません」。集会で行動提起されたように私達自身が仲間にもうたえて積極的に県民の願いを全国に伝えなければならぬと語っていました。

## 高江支援の募金 ありがとうございます。

支援募金が以下のみなさんから募金が寄せられました。ありがとうございます。

- 安保破棄兵庫県実行委員会さん
- 小林明男さん
- 松吉由美子さん
- 森田稔さん
- 後藤浩さん
- 野村俊三さん
- 大沢辰美さん
- 森原健一さん
- 滋賀県公立高等学校教職員組合さん(2回目)
- 婦人民主クラブさん
- 長崎県平和委員会さん
- 川棚平和委員会さん
- 畑田三郎さん・光子さん
- 東彼民主商工会さん
- 新日本婦人の会長崎県本部さん
- 広島県平和委員会さん
- 石川県平和委員会さん